大学・高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F134310109857	設置等組織名	工学部　電子情報システム工学科、電気エネルギーシステム工学科、機械情報工学科、情報学部　情報システム学科、情報マネジメント学科、環境学部　地球環境システム学科、食健康科学科
大学名	広島工業大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	広島	事業計画名	ものづくり・デジタル・グリーン人材育成に向けた大学改革事業

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和5年度	1-①令和5年8月　学科設置に係る検討特別委員会を設置する。 1-②令和5年8月　新設の学科に係る3つのポリシー策定、教育課程の編成、教員配置の検討を行う。 1-③令和5年8月　採用予定教員の募集活動を行う。 1-④令和5年8月　学生の確保の見通し及び人材需要の調査を開始。 1-⑤令和5年8月　新設学科棟新築工事の実施設計、建築申請等の作成を行う。 1-⑥令和5年10月　学内諸規定の改正（案）の策定を行う。 1-⑦令和5年10月　外部評価委員会との意見交換会を実施する。 1-⑧令和5年10月　認可・届出申請書の作成を行う。 1-⑨令和5年11月　大学設置・学校法人審議会設置分科会運営委員会に事前相談を行う。 1-⑩令和6年2月　新設学科の広報活動を開始する。	1-②令和5年8月　新設の学科に係る3つのポリシー策定、教育課程の編成、教員配置の検討を開始。 1-③令和5年8月　採用予定教員の募集活動を開始。 1-④令和5年8月　学生の確保の見通し及び人材需要の調査を開始。 1-⑤令和5年8月　新設学科棟新築工事の実施設計、建築申請等の作成を開始。 1-①令和5年9月　学科設置に係る検討特別委員会を設置、開催。 1-⑥令和5年10月　学内諸規定の改正（案）の策定を開始。 1-⑦令和5年10月　外部評価委員会との意見交換会を実施。 1-⑧令和5年10月　認可・届出申請書の作成を開始。 1-⑨令和5年11月　大学設置・学校法人審議会設置分科会運営委員会に事前相談を実施。 1-⑩令和6年2月　新設学科の広報活動を開始。 1-⑬令和6年2月　学生の確保の見通し及び人材需要の調査を実施。 【改組内容】 令和7年　工学部電子情報システム工学科について、学科名を工学部電子情報工学科に変更して検討中 工学部電気エネルギーシステム工学科について、学科名を工学部電気システム工学科に変更して検討中 環境学部地球環境システム学科について、学科名を環境学部地球環境学科に変更して検討中	令和5年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。 令和7年　学生募集戦略の観点から工学部電子情報システム工学科の学科名を工学部電子情報工学科に変更。 学生募集戦略の観点から工学部電気エネルギーシステム工学科の学科名を工学部電気システム工学科に変更。 学生募集戦略の観点から環境学部地球環境システム学科の学科名を環境学部地球環境学科に変更。
令和6年度	1-⑭令和6年4月 新設学科の設置届書類を作成する。（R7.3.31承認） 1-⑮令和6年6月 収容定員に係る学則変更の認可申請書類を作成する。（R7.3.31承認） ~~1後-⑪令和6年6月　新設学科の募集活動を開始する。~~ ~~1後-⑫令和6年8月　成長戦略をテーマとした高校生等向け公開シンポジウムを実施する。~~ 1後-⑪令和6年6月 新設学科の募集活動を開始する。（R7.3.31承認） 1後-⑫令和7年3月 成長戦略をテーマとした高校生等向け公開シンポジウムを実施する。（R7.3.31承認） ~~2-①令和6年9月　新設学科棟新築工事の設計を完了する。~~ ~~2-②令和6年10月　新設学科棟新築工事を開始する。（21か月工期）~~ 2-①令和6年11月 新設学科棟新築工事の設計を完了する。（R7.3.31承認） 2-②令和7年2月 新設学科棟新築工事を開始する。（21か月工期）（R7.3.31承認） 2-③令和7年1月　新設学科が用いる既存の建物改修工事を開始する。（3か月工期） 2-④令和7年3月　新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（先行設置分第1期）	1-⑭令和6年4月 新設学科の設置届書類を作成する。 1-⑮令和6年6月 収容定員に係る学則変更の認可申請書類を作成する。 1後-⑪令和6年6月 新設学科の募集活動を開始する。 1後-⑫令和7年3月 成長戦略をテーマとした高校生等向け公開シンポジウムを実施する。 2-①令和6年11月 新設学科棟新築工事の設計を完了する。 2-②令和7年2月 新設学科棟新築工事を開始する。（21か月工期） 2-③令和7年1月 新設学科が用いる既存の建物改修工事を開始する。（3か月工期） 2-④令和7年3月 新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（先行設置分第1期）	令和6年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和7年度	~~2後-令和8年3月　令和新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（先行設置分第2期）~~ ~~3-①令和7年6月　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R7.3.31承認）~~ ~~3-②令和7年8月　新設学科に関する公開フォーラム（第1回）を実施する。（R7.3.31承認）~~ ~~3-③令和7年9月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R7.3.31承認）~~ 2後-⑤令和7年10月～　新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（第2期）（R8.3.27承認） 3-①令和7年4月～　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R8.3.27承認） 3-②令和7年12月　新設学科に関する公開フォーラム（第1回）を実施する。（R8.3.27承認） 3-③令和8年2月　令和７年度理系人材育成会議に出席する。（R8.3.27承認） 3-④令和8年3月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R8.3.27承認）	2後-⑤令和7年10月～　新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（第2期） 3-①令和7年4月～　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。 3-②令和7年12月　新設学科に関する公開フォーラム（第1回）を実施する。 3-③令和8年2月　令和７年度理系人材育成会議に出席する。 3-④令和8年3月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。	令和7年度自己評価　【３】計画を十分に実施している。
令和8年度	~~2後-令和8年6月　新設学科棟の新築工事を完成する。~~ ~~2後-令和8年10月　新設学科棟の供用を開始する。~~ ~~2後-①令和9年3月　新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（先行設置分第2期）（R7.3.31承認）~~ ~~2後-②令和9年3月　新設学科棟の新築工事を完成する。（R7.3.31承認）~~ ~~3-④令和8年6月　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑤令和8年8月　新設学科に関する公開フォーラム（第2回）を実施する。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑥令和8年9月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R7.3.31承認）~~ 3-⑤令和8年4月～　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R8.3.27承認） 3-⑥令和8年12月　新設学科に関する公開フォーラム（第2回）を実施する。（R8.3.27承認） 2後-⑥令和8年12月～　新設の学科に係る設備・備品を購入、据付工事等を実施する。（第3期）（R8.3.27承認） 3-⑦令和9年2月　令和８年度理系人材育成会議に出席する。（R8.3.27承認） 3-⑧令和9年3月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R8.3.27承認） 2後-⑦令和9年3月　新設学科棟の新築工事を完成する。（R8.3.27承認）		令和8年度自己評価　リストから選択してください。

令和9年度	~~2後-③令和9年4月　新設学科棟の供用を開始する。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑦令和9年6月　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑧令和9年8月　新設学科に関する公開フォーラム（第3回）を実施する。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑨令和9年9月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R7.3.31承認）~~ 2後-⑧令和9年4月　新設学科棟の供用を開始する。（R8.3.27承認） 3-⑨令和9年4月～　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R8.3.27承認） 3-⑩令和9年12月　新設学科に関する公開フォーラム（第3回）を実施する。（R8.3.27承認） 3-⑪令和10年2月　令和９年度理系人材育成会議に出席する。（R8.3.27承認） 3-⑫令和10年3月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R8.3.27承認）		令和9年度自己評価　リストから選択してください。
令和10年度	~~3-⑩令和10年6月　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑪令和10年12月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R7.3.31承認）~~ ~~3-⑫令和11年3月　本強化支援事業にかかる実施報告書の作成、配付を行う。（R7.3.31承認）~~ 3-⑬令和10年4月～　新設学科の広報活動（セミナー、高校内説明等）を行う。（R8.3.27承認） 3-⑭令和10年12月　新設学科の教育活動について学外識者及び地域関係者との意見交換会を実施する。（R8.3.27承認） 3-⑮令和11年2月　令和10年度理系人材育成会議に出席する。（R8.3.27承認） 3-⑯令和11年3月　本強化支援事業にかかる実施報告書の作成、配付を行う。（R8.3.27承認）		令和10年度自己評価　リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和6年4月　工学部電子情報システム工学科　学科の設置届出予定 令和6年4月　工学部電気エネルギーシステム工学科　学科の設置届出予定 令和6年4月　工学部機械情報工学科　学科の設置届出予定 令和6年4月　情報学部情報システム学科　学科の設置届出予定 令和6年4月　情報学部情報マネジメント学科　学科の設置届出予定 令和6年4月　環境学部地球環境システム学科　学科の設置届出予定 令和6年4月　環境学部食健康科学科　学科の設置届出予定 令和6年6月　収容定員の総数の増加　認可申請予定 令和7年5月　工学部電気システム工学科　入学定員減の届出（R7.5.28承認） 令和7年5月　環境学部食健康科学科　入学定員減の届出（R7.5.28承認） 令和7年5月　情報学部情報システム学科　入学定員増の届出（R7.5.28承認）	令和6年4月　工学部電子情報工学科　学科の設置届出 工学部電気システム工学科　学科の設置届出 工学部機械情報工学科　学科の設置届出 情報学部情報システム学科　学科の設置届出 情報学部情報マネジメント学科　学科の設置届出 環境学部地球環境学科　学科の設置届出 環境学部食健康科学科　学科の設置届出 令和6年6月　収容定員の総数の増加　認可申請 令和7年5月　工学部電気システム工学科　入学定員減の届出 令和7年5月　環境学部食健康科学科　入学定員減の届出 令和7年5月　情報学部情報システム学科　入学定員増の届出	令和7年5月、令和8年度から入学定員を充足できなかった工学部　電気システム工学科、環境学部　食健康科学科については入学定員の減員を、多くの志願者を獲得し、入学定員を充足した情報学部　情報システム学科については入学定員の増員を文部科学省へ届け出た。（大学改革支援・学位授与機構に、入学定員の変更に係る大学・高専成長分野転換支援基金助成金計画変更承認申請書を提出済み）
定員減又は 学部等の廃止	令和6年5月　工学部電子情報工学科学生募集停止の報告予定（入学定員90人、工学関係） 令和6年5月　工学部電気システム工学科学生募集停止の報告予定（入学定員90人、工学関係） 令和6年5月　工学部機械システム工学科学生募集停止の報告予定（入学定員110人、工学関係） 令和6年5月　工学部知能機械工学科学生募集停止の報告予定（入学定員80人、工学関係） 令和6年5月　情報学部情報コミュニケーション学科学生募集停止の報告予定（入学定員110人、工学関係） 令和6年5月　環境学部地球環境学科学生募集停止の報告予定（入学定員70人、工学関係・理学関係） 令和6年5月　生命学部生体医工学科学生募集停止の報告予定（入学定員60人、工学関係・保健衛生学関係） 令和6年5月　生命学部食品生命科学科学生募集停止の報告予定（入学定員60人、工学関係・農学関係） 令和7年4月　工学部電子情報工学科学生募集停止の予定（入学定員90人、工学関係） 令和7年4月　工学部電気システム工学科学生募集停止の予定（入学定員90人、工学関係） 令和7年4月　工学部機械システム工学科学生募集停止の予定（入学定員110人、工学関係） 令和7年4月　工学部知能機械工学科学生募集停止の予定（入学定員80人、工学関係） 令和7年4月　情報学部情報コミュニケーション学科学生募集停止の予定（入学定員110人、工学関係・経済学関係） 令和7年4月　環境学部地球環境学科学生募集停止の予定（入学定員70人、工学関係・理学関係） 令和7年4月　生命学部生体医工学科学生募集停止の予定（入学定員60人、工学関係・保健衛生学関係） 令和7年4月　生成学部食品生命科学科学生募集停止の予定（入学定員60人、工学関係・農学関係） 令和8年4月　工学部電気システム工学科減員（入学定員20人減員し90人、工学関係）の予定（R7.5.28承認） 令和8年4月　環境学部食健康科学科減員（入学定員10人減員し80人、工学関係・農学関係）の予定（R7.5.28承認）	令和6年12月　工学部電子情報工学科学生募集停止の報告（入学定員90人、工学関係） 令和6年12月　工学部電気システム工学科学生募集停止の報告（入学定員90人、工学関係） 令和6年12月　工学部機械システム工学科学生募集停止の報告（入学定員110人、工学関係） 令和6年12月　工学部知能機械工学科学生募集停止の報告（入学定員80人、工学関係） 令和6年12月　情報学部情報コミュニケーション学科学生募集停止の報告（入学定員110人、工学関係・経済学関係） 令和6年12月　環境学部地球環境学科学生募集停止の報告（入学定員70人、工学関係・理学関係） 令和6年12月　生命学部生体医工学科学生募集停止の報告（入学定員60人、工学関係・保健衛生学関係） 令和6年12月　生成学部食品生命科学科学生募集停止の報告（入学定員60人、工学関係・農学関係） 令和7年4月　工学部電子情報工学科学生募集停止（入学定員90人、工学関係） 令和7年4月　工学部電気システム工学科学生募集停止（入学定員90人、工学関係） 令和7年4月　工学部機械システム工学科学生募集停止（入学定員110人、工学関係） 令和7年4月　工学部知能機械工学科学生募集停止（入学定員80人、工学関係） 令和7年4月　情報学部情報コミュニケーション学科学生募集停止（入学定員110人、工学関係・経済学関係） 令和7年4月　環境学部地球環境学科学生募集停止（入学定員70人、工学関係・理学関係） 令和7年4月　生命学部生体医工学科学生募集停止（入学定員60人、工学関係・保健衛生学関係） 令和7年4月　生命学部食品生命科学科学生募集停止（入学定員60人、工学関係・農学関係）	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	広島工業大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学

ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学

ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学

ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反」が付されている大学

ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。□

② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。

④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。

⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。

⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。

⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。

⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
右の〇の要件を満たしていない		〇										〇		

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）
②	情報学部　情報システム学科は入学定員を充足した。一方で工学部　電子情報工学科、電気システム工学科、機械情報工学科、情報学部　情報マネジメント学科、環境学部　地球環境学科及び食健康科学科の入学定員を充足できなかった。しかし、後述の通り、入学定員の変更や広報活動の見直しによって、入学定員充足率を電子情報工学科は76.4%から80.9%、電気システム工学科は39.1%から78.9%、機械情報工学科は80.8%から96.7%、地球環境学科は61.0%から68.0%、食健康科学科は48.9%から72.5%へ改善を図ることができた。情報マネジメント学科については、改組の内容や新学科の魅力を高校生へ十分に伝えることができなかったため、入学定員充足率は67.5%に留まった。 今後は、令和9年度の学生募集に向けて、入学定員の充足とそのための一層の志願者確保に努めていく。中でも、特に広報活動の早期化を図るため、学校案内の作成を前倒しするとともに対面広報をより強化する方針である。 本学の主要募集地域で開催される高校内ガイダンスへの積極的な参加に加え、受験早期化への対応策として、夏期オープンキャンパス（以下OCという）の前段階に位置づける「6月・7月の体験型OC」の規模を大幅に拡大した。具体的には、文字どおり『学びの体験』による満足度をより高めるプログラムへと内容を充実・ブラッシュアップしている。加えて、遠方からの来場促進を狙い、この体験型OCにも交通費補助制度を新たに導入した。加えて、春期OCの来場者分析の結果を踏まえ、8月のメインOC(計2日間)では中四国主要地域からの送迎バスを運行し、さらなる参加促進を図る。このように、各ステークホルダーに本学の魅力を直接伝えることで、地道かつ確実に志願者・入学者の確保を目指していく。 また、令和8年度から入学定員を充足できなかった工学部　電気システム工学科、環境学部　食健康科学科については入学定員の減員を、多くの志願者を獲得し入学定員を充足した情報学部　情報システム学科については入学定員の増員を文部科学省へ届け出た。（大学改革支援・学位授与機構に、入学定員の変更に係る大学・高専成長分野転換支援基金助成金計画変更承認申請書を提出済み）
⑪	令和7年度の外部資金獲得額について、本事業の支援額の2.5%を上乗せした水準に届かなかった。 今後は、寄付金、科学研究費助成事業及び奨学寄付金・受託研究費獲得に係る施策に取組む予定である。 次年度は、学校法人鶴学園の周年事業と連動した寄付金募集の強化を行うほか、科学研究費助成事業の応募促進に向けた外部コンテンツの導入及び様々な機会を利用して企業との連携を訴えるなど奨学寄付金・受託研究費の募集に力を入れていく。

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	広島工業大学

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【A：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
□ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
□ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
本学では社会で活躍するために必要な実践力を備えた人材育成に当たり、各学科における学びと関連が強い企業の方を外部講師として招き、令和4年度より「地域や企業と連携した社会実践プロジェクト(PBL形式の課題解決実習)」を企画・実施している。令和5年度は各学科で2件以上のプロジェクトを企画し、学生のインターンシップ、専門分野の研究、卒業後の就業にもつなげていく予定である。その他、学部学科横断で進められる授業科目「地域課題解決実習」も開講し、企業・自治体等と連携した授業科目群を充実させている。直近3年間で計14社の地元企業／団体／自治体と包括的連携協定を締結して教育・人材育成を進め、その中でも広島県との包括的連携協定の締結により、さまざまな社会課題に触れる機会を増やしてきている。今後これらの課題を題材とした地元企業／団体／自治体との教育連携を強化していく予定である。 新設学科では、広島県の立地や地域産業の強みを生かし、自動車・農業・漁業・スポーツ・流通・地域観光などの分野を考慮しつつ、ものづくり・まちづくり・からだづくりから未来社会創造に関わるさまざまな課題の解決に、デジタルやグリーンなどの高度専門技術を活用できる教育体制を整備していく計画である。	・地域や企業と連携した社会実践プロジェクト(PBL形式の課題解決実習) 全ての学科で合計24件の社会実践プロジェクト(PBL形式の課題解決実習)を実施した。 ・学部学科横断で進められる授業科目「地域課題解決実習」 「地域課題解決実習」として次の4つのテーマで実施した。 ①企業（モノづくりの現場改善）、②広島の地域資源を活かしたビジネス・サービス・プロダクトデザイン、 ③宮島地区：宮島町家の保存と活用、④ITによる観光の再定義 ～学生発、地域再発見ビジネスモデル～ ・広島県との包括的連携協定の締結 広島県との間で、ひろしまで活躍できる専門性の高い技術系人材の育成・デジタル技術等を活用したさまざまな地域課題の解決を目的として、包括的連携協定を締結しており、令和7年度は以下の取り組み等を実施した。 ①広島での活躍の場を知る「ひろしま業界研究講座」や「地元ものづくり企業のIoT導入事例」などの講義を実施した。 ②大学が開講した防災士養成講座にて講師派遣、マイタイムライン作成、防災システムのデモンストレーションを実施した。 ③インフラマネジメント基盤（DoboX）のオープンデータを活用して、地域課題の解決に向けたアイデア立案やアプリケーション開発に取り組む講義を実施した。 ④県内高校生・大学生・社会人等を対象としたAI・データサイエンスに関する公開講座の開催。	

【B：多様な入学者の確保に向けた取組】

□ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
□ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
女子学生の確保について、本学では平成19年から女子学生キャリアデザインセンターを創設し、女子学生の支援を継続的に行っている。近年では、改めて理工学分野における女性の活躍に期待が高まっていることから、令和6年度入学者選抜から全学科を対象とした学校推薦型選抜（女子特別選抜）を新設するとともに、近隣の女子高等学校を対象とした体験学習講座を開催し連携を強化している。 地域の初等中等教育段階の学校との連携については、小学生を対象とした「①ものづくり教室」、小中学生を対象とした「②プログラミング教室や理科実験教室」、そして高校生を対象とした「③探究学習講座」「④大学体験講座」等を継続的に行っている。 ①②は教職員指導のもと学生主体で開催している。③は教員が高校に出向く対面指導、メール等によるオンライン指導、成果発表会への参加・講評等を実施している。④は連携協定を締結している高校の生徒を大学に招待し、授業参加や体験実習等を行い成果をあげている。今後、新設学科の学びやキャリアについて考えるワークショップも開催していく。 さらに、成長分野の人材を養成するにあたり、公開シンポジウムを開催し、高校生や保護者のみならず地域社会に対し、成長分野についての理解を深める機会を設ける。	・令和7年度の女子学生キャリアデザインセンターの取組 令和7年度運営体制：センター長1人を含む教育職員12人、事務職員12人、学生幹事団16人。 令和7年度の課外活動：PBL型プロジェクト10テーマから学内36件及び学外55件の合計91件を実施した。 令和7年度新入学生129名における新規活動参加者：39%（51名）。 女子学生就職率100.0% ・学校推薦型選抜（女子特別選抜）の創設 令和6年度入学者選抜において、学校推薦型選抜（女子特別選抜）を創設した。 学校推薦型選抜（女子特別選抜）入試得点率上位3位の者に500,000円給付する「女性エンジニア育成奨励金」制度を創設した。 ・女子高等学校を対象とした体験学習講座の開催 進徳女子高等学校及び山陽女学園高等部の総合探求のサポートを3回実施した。 ・地域の初等中等教育段階の学校との連携 ①ものづくり教室　小学生を対象に「ワクワクものづくり大作戦」を実施した。 ②プログラミング教室や理科実験教室 全国選抜小学生プログラミング大会広島県大会を開催した。（中国新聞社） 女子学生キャリアデザインセンターが、出張理科実験教室を4回（五日市公民館、宮園市民センター、五月が丘小学校など）、プログラミング教室を3回（楽々園公民館、五日市中央公民館、熊野町民会館）、こだわりルームプロジェクト模型作り教室1回（吉見園公民館）、マルシェ・メニュー開発プロジェクト食育教室1回を開催した。 ③探究学習講座 県立廿日市高等学校、県立広島工業高等学校、広島工業大学高等学校で開催した。 ④大学体験講座　一般社団法人教育ネットワーク中国と連携し高大連携公開講座として9講座を提供した。 ・公開シンポジウム 高校生を含む一般市民を対象として公開シンポジウムを1回開催した。	

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	広島工業大学

指摘事項等に対する対応状況を記載してください。

年度	区分	指摘事項等	対応状況
令和6年度	実施状況報告書指摘事項	○R7 年度収容定員充足率が0.39（電気システム工学科）、0.49（食健康科学科）と著しく低くなっている。より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。 ○R7 年度収容定員充足率が0.61（地球環境学科）、0.76（電子情報工学科）となっている。収容定員未充足の改善に努めること。	広島工業大学は、R7年度の収容定員充足率が著しく低い電気システム工学科及び食健康科学科について、入学定員の減員を文部科学省へ届け出た。これにより、R8年度以降の新たな入学定員を電気システム工学科は20人減の90人、食健康科学科は10人減の80人とした。 また、イベント接触者が出願につながりやすい傾向を踏まえ、イベント開催を「参加者数」から「接触回数」重視への方針転換を行い、限られたイベントで、より多くの高校生と直接関わる機会の創出に努めた。電気システム工学科及び食健康科学科のより効果的な改善策(太字アンダーライン)並びに対象学科の定員充足の改善策の具体は次のとおりである。 ◦オープンキャンパス及び学科見学会の改革 前年度実施の学科見学会を、体験型オープンキャンパスとしてリニューアルした。実施日程を「午前・午後の2部制×3日間」から「3部制×2日間」に変更し、1日あたりの受入人数を拡大した。その結果、参加者総数は 前年の延べ270名から740名へと約2.7倍に増加した。特に、電気システム工学科は25名から113名、食健康科学科は3名から89名と顕著な増加が見られた。夏のオープンキャンパスを、7・8月2回実施から8月の2日連続実施に変更するとともに、来場動線を最適化した。最も集客効果の高いスペースに電気システム工学科ブースを配置し、接触機会の増加を図った。結果、参加者総数は 2,693名(前年2,634名)とほぼ横ばいであったものの、アンケート回答者のうち66.2%(昨年63.2%)が「受験意向が高まった」と回答した。 ◦学科独自イベントと広報ツールの活用 食健康科学科は、6月・7月にそれぞれ2日間、計4日間の学科独自説明会を開催した。食健康科学科及び地球環境学科は、学科紹介ガイドブックを新たに作成。広報参事による高校訪問や進学ガイダンスにおいて配布し、学びの理解促進を図った。 ◦接触機会及びSNS発信の強化 累計接触者数(8月末時点)は18,301名(R6年度)が21,009名(R7年度)へ14.8%増加。SNS活用も強化、Instagramフォロワー数は934名が1,956名へ倍増。イベント前後の情報接触を強化し、志望動機形成につながる継続的な発信基盤を整えた。 ◦大学主催・外部連携イベントの実施 公開シンポジウムを、R6年度は「地球環境」をテーマに実施、R7年度は「電気」をテーマに開催する。さらに大学教員による業者主催模擬講義の参加者数を304名（R6年度）から450名（R7年度）へ48%増加させ、高校生との直接的接点を拡大した。 【入試結果及び在学生支援の成果】 10月11日(土)実施の総合型選抜(学びの計画型)入試において、電気システム工学科37.5%増、食健康科学科57.1%増、電子情報工学科30.0%増、地球環境学科33.3%増と出願数を増加させた。 【その他　当該学科の取組のアピール】 文部科学省「全国学生調査(第４回試行実施)」ポジティブリスト92ページに電気システム工学科の取組が掲載されており、当該学科教育の特色としてアピールする。https://www.mext.go.jp/content/20250930-koutou02-000001987_2.pdf

大学名	広島工業大学

１.本事業対象となる学部等の状況

＜合計＞

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	690	690															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	690	690															
		入学者数	人	-	-	535	580															
		女子学生数	人	-	-	55	85															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	5	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	690	690															
		入学者数(B)	人	-	-	535	580															
		女子学生数	人	-	-	55	85															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	5	1															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.78	0.84															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	690	1380															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	535	1102															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.78	0.80															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	50	45															
		授業科目の単位数	単位	-	-	176	174															

大学名	広島工業大学

本事業対象となる学部等の個数	7

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

(1)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	工学部電子情報工学科（工学関係・保健衛生学関係）

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
改組状況				選定	届出	開設																
事業計画に定める定員		入学定員	人	-	-	110	110															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	110	110															
		入学者数	人	-	-	84	89															
		女子学生数	人	-	-	9	17															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	2	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	110	110															
		入学者数(B)	人	-	-	84	89															
		女子学生数	人	-	-	9	17															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	2	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.76	0.81															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	110	220															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	84	172															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.76	0.78															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	9	6															
		授業科目の単位数	単位	-	-	40	33															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島工業大学

(2)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	工学部電気システム工学科（工学関係）

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
改組状況				選定	届出	開設	減員															
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	110	90															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	110	90															
		入学者数	人	-	-	43	71															
		女子学生数	人	-	-	1	4															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	110	90															
		入学者数(B)	人	-	-	43	71															
		女子学生数	人	-	-	1	4															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.39	0.79															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	110	200															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	43	112															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.39	0.56															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	3	4															
		授業科目の単位数	単位	-	-	15	21															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島工業大学

(3)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	工学部機械情報工学科（工学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定	届出	開設																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	120	120															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	120	120															
		入学者数	人	-	-	97	116															
		女子学生数	人	-	-	2	7															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	120	120															
		入学者数(B)	人	-	-	97	116															
		女子学生数	人	-	-	2	7															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	1															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.81	0.97															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	120	240															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	97	211															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.81	0.88															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	12	6															
		授業科目の単位数	単位	-	-	45	26															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島工業大学

(4)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	情報学部情報システム学科（工学関係）

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
改組状況				選定	届出	開設	増員															
事業計画に定める定員		入学定員	人	-	-	80	110															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	80	110															
		入学者数	人	-	-	137	124															
		女子学生数	人	-	-	13	13															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	3	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	80	110															
		入学者数(B)	人	-	-	137	124															
		女子学生数	人	-	-	13	13															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	3	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.71	1.13															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	80	190															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	137	258															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.71	1.36															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	5	6															
		授業科目の単位数	単位	-	-	16	28															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島工業大学

(5)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	情報学部情報マネジメント学科（工学関係･経済学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定	届出	開設																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	80	80															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	80	80															
		入学者数	人	-	-	69	54															
		女子学生数	人	-	-	6	11															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	80	80															
		入学者数(B)	人	-	-	69	54															
		女子学生数	人	-	-	6	11															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.86	0.68															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	80	160															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	69	120															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.86	0.75															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	3	6															
		授業科目の単位数	単位	-	-	14	18															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島工業大学

(6)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	環境学部地球環境学科（工学関係・理学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定	届出	開設																
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	100	100															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	100	100															
		入学者数	人	-	-	61	68															
		女子学生数	人	-	-	9	14															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	100	100															
		入学者数(B)	人	-	-	61	68															
		女子学生数	人	-	-	9	14															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.61	0.68															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	100	200															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	61	128															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.61	0.64															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	6	6															
		授業科目の単位数	単位	-	-	20	22															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島工業大学

(7)

改組内容	既存学部における学科の新設（当該大学が授与する学位の分野の変更を伴わないもの）
学部学科名	環境学部食健康科学科（工学関係・農学関係）

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
改組状況				選定	届出	開設	減員															
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	90	80															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	90	80															
		入学者数	人	-	-	44	58															
		女子学生数	人	-	-	15	19															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	90	80															
		入学者数(B)	人	-	-	44	58															
		女子学生数	人	-	-	15	19															
		社会人学生数	人	-	-	0	0															
		留学生数	人	-	-	0	0															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	0.49	0.73															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	90	170															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	-	-	44	101															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	0.49	0.59															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	12	11															
		授業科目の単位数	単位	-	-	26	26															

大学名	広島工業大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	1080	1080	1100	1100															
		入学者数	人	1086	995	1014	1068															
		女子学生数	人	133	131	129	143															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	0	1	8	1															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	1,080	1,080	1,100	1,100															
		入学者数(B)	人	1,086	995	1,014	1,068															
		女子学生数	人	133	131	129	143															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	0	1	8	1															
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.01	0.92	0.92	0.97															
	収容定員等	収容定員(C)	人	4,320	4,320	4,340	4,360															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	4,338	4,215	4,135	4,189															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.00	0.98	0.95	0.96															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	1084	1000	961	897															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	88	84	85	79															
		授業科目の単位数	単位	251	249	251	241															

大学名	広島工業大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	1080	1080	1100	1100															
		入学者数	人	1086	995	1014	1068															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	1,080	1,080	1,100	1,100															
		入学者数(B)	人	1,086	995	1,014	1,068															
		入学定員充足率（B/A)	倍	1.01	0.92	0.92	0.97															
	収容定員等	収容定員(C)	人	4320	4320	4340	4360															
		編入学定員	人	-	-	0	0															
		在籍者数(D)	人	4338	4215	4135	4189															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C)	倍	1.00	0.98	0.95	0.96															

４.外部資金の状況（全学）

年度		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度
改組状況		申請−5年	申請−4年	申請−3年	申請−2年	申請−1年	選定	開設												
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	223,514	110,099	135,619	134,546	120,837	139,005	132,068	113,670											

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均（過去5年間における各年度の外部資金	千円	130,334
本事業による助成金の額(F)	千円	2,569,086
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額(E+F×2.5%)	千円	194,561

特記事項

全学部全学科の令和7年度･8年度の編入学定員0人とは、若干名を意味している。